

みんなで進めよう！「小郡の子ども共育10の実践」

●問合せ先 教務課教務係 ☎72-2111 内線515

市では、「小郡の子ども共育10の実践」をもとにさまざまな取組みを進めています。今回、その取組みの一部を紹介します。今後もさまざまな取組みを進めていきますので、皆様のご協力をお願いします。

進めよう！「小郡の子ども共育10の実践」

～志をもち、新しい時代を切り拓くたくましい小郡市民の育成～

家庭での3つの実践

大人(親)になるための自立を！

①規則正しい生活習慣を

- ・早寝・早起き・朝ご飯を実践しよう
- ・家庭学習の習慣を身に付けさせよう

②家庭での楽しいだんらんを

- ・家族の会話やふれあいを楽しもう
- ・親子読書(家読)などに取り組もう

③家族で役割やルールを決めて

- ・家庭での仕事やお手伝いをさせよう
- ・携帯・パソコンのルールを守らせよう

※新家庭教育宣言(P.T.Aや各家庭で目標を立てて、家族で取り組む活動)でも実践しよう

地域での4つの実践

地域の一員としての自覚を！

①地域で子どもの安全を守ろう

- ・子どもの健全な環境をつくろう
- ・きまりやマナーを身に付けさせよう

②子どもの居場所をつくろう

- ・地域ぐるみで目をかけ、声をかけよう
- ・子どもが集える広場をつくろう

③生活体験を豊かにしよう

- ・地域行事に参加し、伝統文化にふれさせよう
- ・通学合宿などで仲間との絆を深めよう

④地域の産業に学ばせよう

- ・職場体験などを積極的に受け入れよう
- ・地元の農・商・工業などに学ばせよう

学校での3つの実践

生きる力の育成を！

①確かな学力を育てよう

- ・自分の考えを多様に表現させよう
- ・考えの伝え合い、学び合いをさせよう

②豊かな心を育てよう

- ・体験活動に積極的に取り組ませよう
- ・よさや人権を認め合えるようにしよう

③健やかな体を育てよう

- ・友達との外遊びやスポーツを進めよう
- ・最後まで挑戦する意欲をもたせよう

※共育とは、子どもと大人がともに育つことです

市民みんなの実践

○あいさつ(オアシス)運動 ○花いっぱい運動 ○小さな親切運動 ○新ストップ非行街頭活動

市は、「小郡の子ども共育10の実践」の実践を作成し、「学校・家庭・地域」の具体的な取組みの推進を支援しています。

「小郡の子ども共育10の実践」は、「学校・家庭・地域」の役割を明確にし、相互に連携・協力して子どもを育てることを推進するものです。

学校の取組み

味坂小学校では、福岡県の「鍛えよう！ほめよう！学校の教育力向上プロジェクト」の指定を受け、『見つめよう私たちの「食」！』というテーマで、2年生と5年生が、年間を通して米作り体験を行い、地域の農家やJ.Aの人たちとふれあいながら、自分たちの「食」の在り方を見直しました。

子どもたちは、田植えや稲刈りを通して、米作りの大変さと収穫の喜びを味わいました。また、弁当の日を実施し、保護者への感謝の気持ち、健康への関心、食への喜びを同時に体感することができました。

家庭の取組み

家庭では、子どもの自立を促すために、P.T.Aの取組みとして、新家庭教育宣言で「早寝・早起き・朝ご飯」や「外遊び」などを実施したり、各家庭で親子読書(家読)などに取組んだりしています。

地域の取組み

地域では、東野小学校で通学合宿を行いました。友だちと合宿することで仲間との絆が強まりました。また、「もらい湯」などを経験し、地域のひとのふれあいが深まり、地域の一員としての自覚を育むこともできました。

他にも地域では、職場体験、地域行事への参加の取組みなどを行っています



▲おいしいお弁当を囲んで